

第236回液体クロマトグラフィー研究懇談会

期 日 2010年12月17日 (金) 13:00~18:00

会 場 オルガノ株式会社 (<http://www.organo.co.jp/company/pdf/honsya.pdf>)

〒136-8631東京都江東区新砂 1-2-8, 電話 03-5635-5191

アクセス: 東京メトロ東西線『東陽町駅』下車 (3番出口)

徒歩 約7分 江東運転免許試験場斜め前

開催趣旨

日頃分析業務に従事されている方、これから従事される方、分析技術の関連業務に従事されている方、また来年から新たに新任分析者を迎えるにあたり、どのような指導をしたらよいか悩んでいらっしゃる方なども大勢おられます。ブラックボックス化された分析技術を知ることで興味が増し、楽しくなり、更なる分析の精度と再現性の追求へとつなげて行くことができます。

講演主題 液体クロマトグラフィー塾 開講

これで分かる! 「ZERO ゼロ」からのクロマトグラフィー

講 演 講演主題概説(オーガナイザー)(13:00~13:05)

(オルガノ(株))高橋あかね

1 時限目. ザ・クロマトグラフィー (13:05~13:50)

(東京理科大学薬学部)中村 洋

2 時限目. 固定相(逆相)と移動相の基礎(13:50~14:35)

(株資生堂)東條洋介

(休憩. 14:35-14:50)

3 時限目. 移動相: 有機溶媒の選び方(14:50~15:15)

(関東化学(株))佐藤尚之

移動相: 水の選び方(15:15~15:40)

(ヴェオリア・ウォーターS&T(株))黒木祥文

4 時限目. 固定相(順相/HILIC)クロマトグラフィーのバリエーション(15:40~16:05)

(メルク(株))清 晴世

5 時限目. 検出器: 吸光度、蛍光、質量分析の基礎(16:05~16:30)

(株ABサイエックス)吉岡浩実

検出器: 電気化学、電気伝導度の基礎(16:30~16:55)

(日本ダイオネクス(株))福島景子

(休憩. 16:55-17:05)

6 時限目. 工業的クロマト分離装置: 食品、飲料分野での応用事例(17:05~17:30)

(オルガノ(株))佐藤康平

7 時限目. 総括 分析関係者へ・・・(17:30~18:00)

(東京理科大学薬学部)中村 洋

カタログ展示 1小間5,000円(場所・スペースは運営委員に一任させていただきます。)

参加費 LC研究懇談会会員: 1,000円, 協賛学会会員(日本分析化学会含む): 3,000円, その他: 4,000円, 学生: 500円(参加費は当日申し受けます)

情報交換会 講演終了後、講師を囲んで情報交換会を開催します(会費3,000円)。希望者は必ず前もってお申し込みください(参加費は当日申し受けます)。12月なのでX'masケーキも用意します。

申込方法 参加希望者は、同封の参加申込書にご記入のうえFAXまたは同内容をEメールよりお申し込みください。参加証は発行致しませんので、直接会場にお越しください(定員締切後の申込につきましては後日ご連絡します)。

申込先 〒141-0031 東京都品川区西五反田1-26-2 五反田サンハイツ304号

社団法人 日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会

[電話: 03-3490-3351, FAX: 03-3490-3572, E-mail: hm_tanaka@jsac.or.jp]